

☆歯科技工のデジタル化どこまで進む？

歯科技工のデジタル化

歯科界でCAD/CAMが導入されて20年近く経とうとしています。当時は一部の歯科医院で特殊補綴としての扱いでした。今回の保険導入で、まだまだ限られた技工所ではありますが以前とは比較にならない数の技工所が導入に踏み切りました。操作に慣れること、さまざまな機能を使いこなすこと、出来上がった物に対する検証校正等課題は山積みですが、理想的な設計の具現化、設計データの活用による省力化、蓄積データによる分析改善等デジタルならではの効果も期待できます。新しい素材も色々開発されることと思います。本当の意味でのデジタル技工がこの業界に根付き発展するよう期待して止みません。

営業部 越塚 克公

いつも大変お世話になり有り難うございます。本年も残すところ余日少なくなりました。本年の歯科補綴物の目玉は、何と言っても4月からCAD/CAM冠の保険適用と思います。当社も何百本と製作してきましたが、未だされたいない先生もあるようです。『CAD/CAM冠』も良いのですが、今はメタルレスの時代かもしれません。ジルコニア・オールセラミック等我が社も『力』を入れておりますので、今後ともよろしくお願いたします。



技工士 原 謙一郎

いつもお世話になっております。早いもので2014年ももう直すぎようとしています。今年4月にCAD/CAM冠の保険の導入という変革の年を迎えました。当初はブロックの供給不足などもあり、先生方には色々ご迷惑をお掛けしたと思います。現状はブロックも何ら支障なく入手可能となりました。弊社も来年は今年以上にCAD/CAMによる口腔内のメタルレス化を薦めてまいりたいと思っておりますので、ご愛顧のほどよろしくお願いいたします。



技工士 宮當 信行

保険導入され、当社は以前より稼働していた機械をバージョンアップして、よりニーズに対応出来る様に体制を整えてきました。ジルコニアも社内で製作可能になり、要望や日程も以前よりも自由が効く様に成りました。来年はワックスパターンのサポートをする機械が活躍する事を、初夢にしたいです。(健康で過ごせる、良い年がありますように！ じゃないと投資分が回収出来ませんし♡。)



営業部 井上 雅博

CAD/CAM冠の話題が、このコラム欄でもよく出ます。先月も九州地区で普及率が高いという話がありましたが、CAD/CAM冠の届出件数を見ても、大阪府が5526医院に対して2527件届出で45.7%兵庫県では2988医院に対して1333件届出で44.6%となっています。届出件数比率が50%を超えているのは、西日本、四国・九州の9県となっています。まだまだ様子見の先生方も多いと思いますが、いつでも患者様に対応できるように、届出の方、よろしくお願いいたします。

CAD/CAM冠  
臨床例



バリソフト3にソフトレジンを  
併用VEデンチャー



インプラント



CAD/CAMで  
Aadva W・D



メタルプレートに  
スイングロック・デンチャー



株式会社 オー・プラン・ラボラトリー

〒661-0022 兵庫県尼崎市尾浜町1丁目29-13

TEL:06-6426-5291 FAX:06-6426-5292

E-Mail:webmaster@opl.co.jp URL: http://www.opl.co.jp

ご意見やご質問は、webmaster@opl.co.jp(電子メール)までお願い致します。

□今後FAX不要の場合はお手数ですがFAX番号 \_\_\_\_\_ 記載の上、返信願います。